

# 平成24年度決算状況

## 一般会計

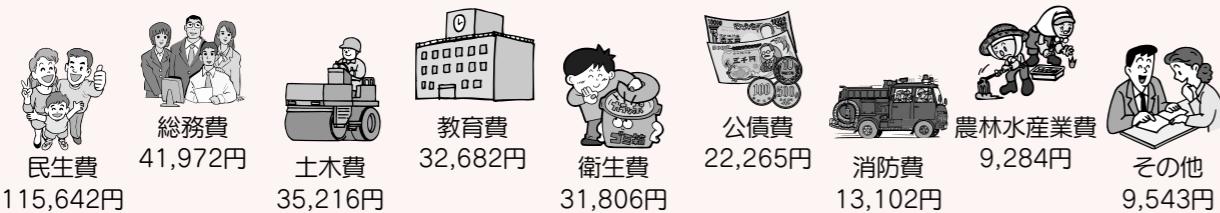
市の基本的な経費を取り扱う会計

### 市の財政を1人当たりに換算すると…

**市民の皆さん1人当たりが負担したお金 126,321円**



**市民の皆さん1人当たりに使われたお金 311,513円**



## 特別会計

一般会計と区別して経理される会計

会計	歳入	歳出
国民健康保険	171億 362万円	163億1,539万円
後期高齢者医療	21億1,981万円	21億1,386万円
国済寺土地区画整理	8億 139万円	7億8,915万円
岡中央土地区画整理	6,152万円	4,081万円
武川中央土地区画整理	8,133万円	8,133万円
小前田駅北西部土地区画整理	8,269万円	7,237万円
農業集落排水	8億5,583万円	8億1,168万円

## 企業会計

独立採算を原則として経営を行う事業の会計

水道事業（税込み）		
区分	収入	支出
収益的収支	26億4,868万円	21億8,674万円
資本的収支*	26億7,171万円	41億1,290万円

下水道事業（税込み）		
区分	収入	支出
収益的収支	17億 514万円	17億 399万円
資本的収支*	10億2,238万円	16億9,047万円

\*資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、各会計の内部留保資金などで賄っています。

### 歳人のポイント

個人住民税が増収となったものの、評価替えに伴う固定資産税の減収や、公債費に係る財政需要額の減少を受けて地方交付税が大幅な減少となったことにより、総額では前年度比45億4,792万円減となりました。

今後も安定的な財政運営を行っため、引き続き自主財源の確保に努めます。

**自主財源**：市税や使用料など市が自主的に集めることのできる財源

**依存財源**：地方交付税や国・県の補助金など、国や県などから交付される財源

### 歳出のポイント

公債費や国民健康保険特別会計繰出金の減少などにより、総額では前年度比47億1,344万円減となりました。

#### 主な拡充・新規事業

- こども医療費助成 **拡充**  
中学生修了まで通院医療費助成対象を拡大  
決算額：4億6,063万円
- 消防緊急通信指令システム一部更新 **新規**  
迅速な災害現場の把握や的確な出動指令のためシステムを一部更新  
決算額：1億2,844万円

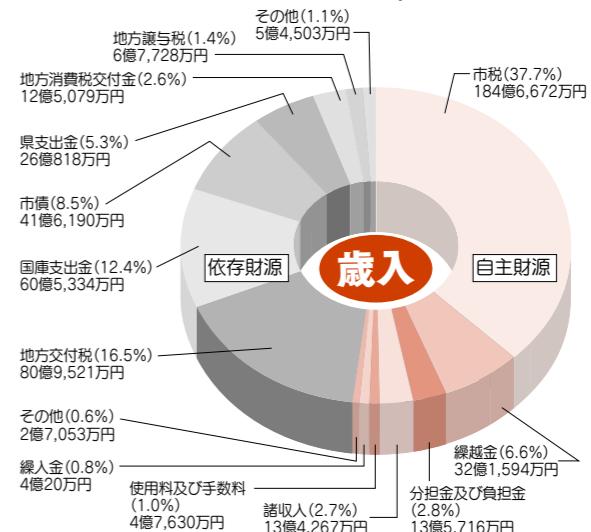
公有財産	
行政財産	土地：2,874,789m <sup>2</sup> 建物：378,574m <sup>2</sup>
普通財産	土地：279,204m <sup>2</sup> 建物：21,406m <sup>2</sup>
物権（地上権）	495m <sup>2</sup>
有価証券 (テレビ埼玉株券ほか)	2,875万円
出資による権利	57億 466万円

債権	
貸付金	1億4,644万円

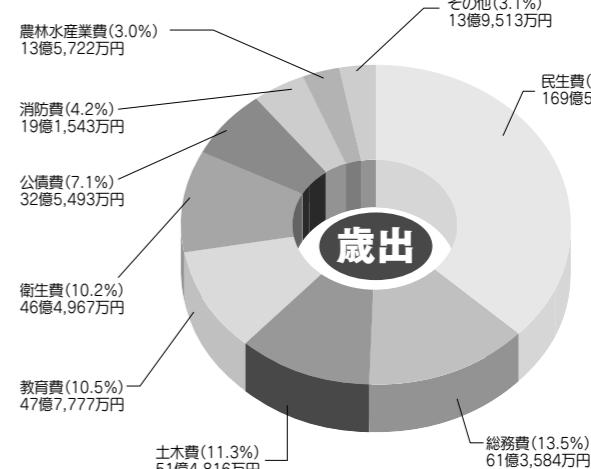
  

基金	
行政振興基金など	166億8,452万円

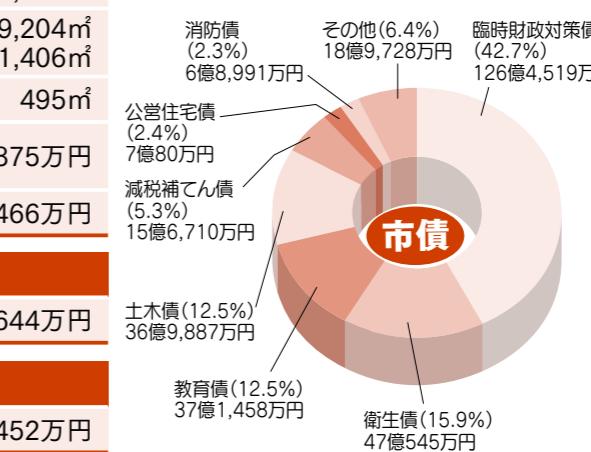
**歳入●489億2,125万円**  
(前年度比45億4,792万円減)



**歳出●455億3,979万円**  
(前年度比47億1,344万円減)



**市債●296億1,918万円**



市では、予算の執行状況や決算について公表し、皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかをお知らせしています。今回、平成24年度の決算概要をお伝えします。  
※ページ内の金額や数値は、四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。  
問い合わせ 財政課 (☎ 574-6632)